

# 令和5年度当初予算のポイント

(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計)

～ 次世代につなぐ 信頼ある上下水道～

好きなんよ



令和5年2月  
呉市上下水道局

# 令和5年度予算(水道事業会計・工業用水道事業会計・下水道事業会計)

- ◎ 「**呉市上下水道ビジョン後期経営計画**」に掲げる主要事業を中心とした事務事業を着実に実施するとともに、**復興事業**を推進

※ ( )内は前年度比較

## 水道事業会計

- 業務の予定量  
給水戸数 109,500戸(▲0.5%), 年間配水量 21,510,000 m<sup>3</sup>(▲6.5%), 1日平均配水量 58,932 m<sup>3</sup>(▲6.5%)
- 主要な事業  
施設の計画的な改築更新, 施設の耐震化の推進, 経営基盤の強化, 復興事業の推進

## 工業用水道事業会計

- 業務の予定量  
給水先事業所数 6社(一), 年間配水量 28,232,000 m<sup>3</sup>(▲8.9%), 1日平均配水量 77,137 m<sup>3</sup>(▲9.2%)
- 主要な事業  
施設の計画的な改築更新, 経営基盤の強化

## 下水道事業会計

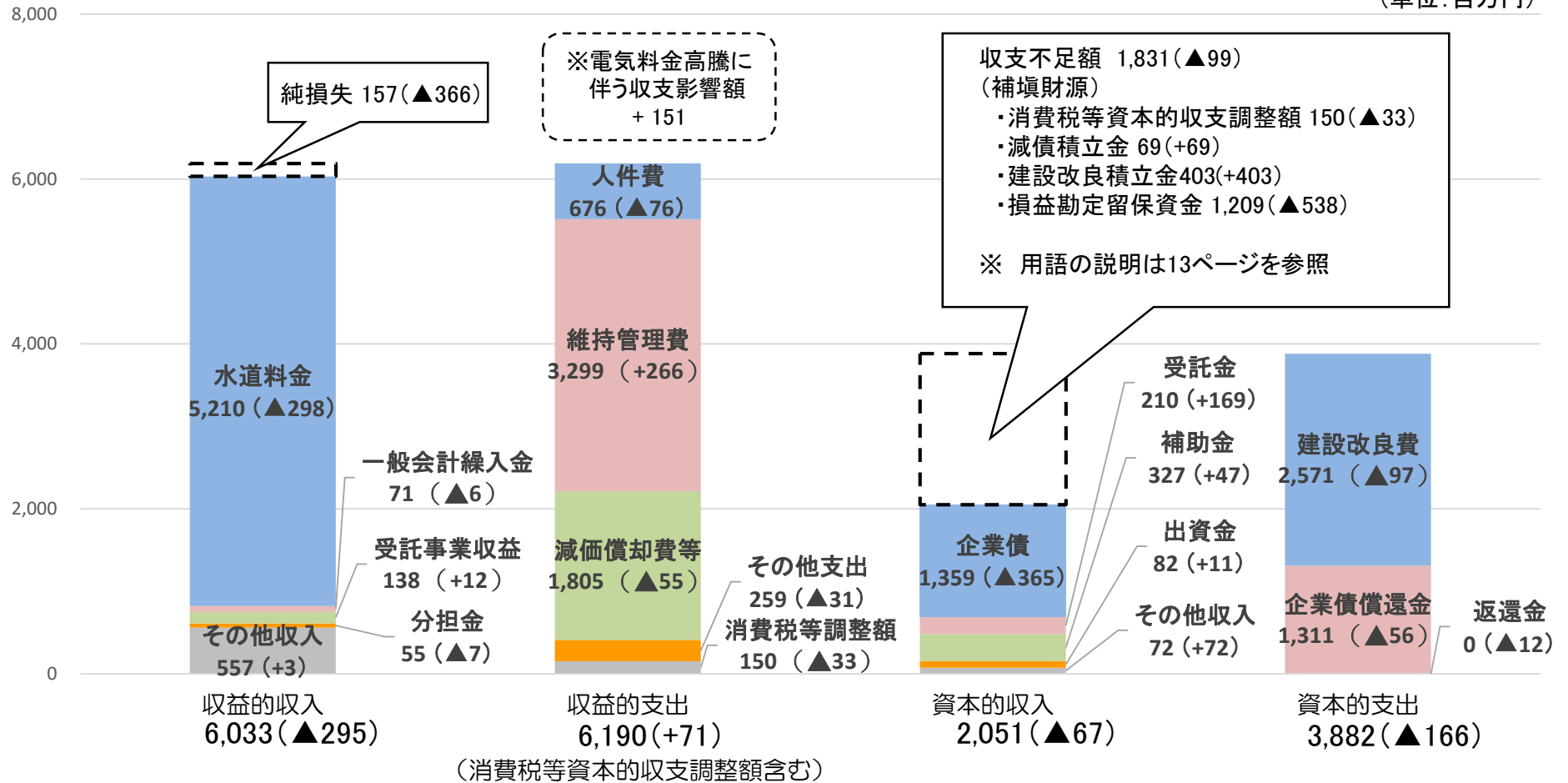
- 業務の予定量  
排水戸数 94,200戸(▲0.2%), 年間総処理水量 23,777,000 m<sup>3</sup>(▲1.6%), 1日平均処理水量 65,142 m<sup>3</sup>(▲1.6%)
- 主要な事業  
生活排水対策の推進, 浸水対策(雨水整備)の推進, 施設の計画的な改築更新, 施設の耐震化の推進, 経営基盤の強化, 復興事業の推進

# 令和5年度 水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、  
合計と一致しない場合がある。  
※ ( )内は前年度比較

- 収益的収入：1戸当たり使用水量の減少に伴う水道料金の減などにより減少 (▲295百万円)
- 収益的支出：維持管理費の増などにより増加 (+71百万円)
- 純 損 益：前年度に比べ366百万円減の**157百万円の純損失**

(単位:百万円)



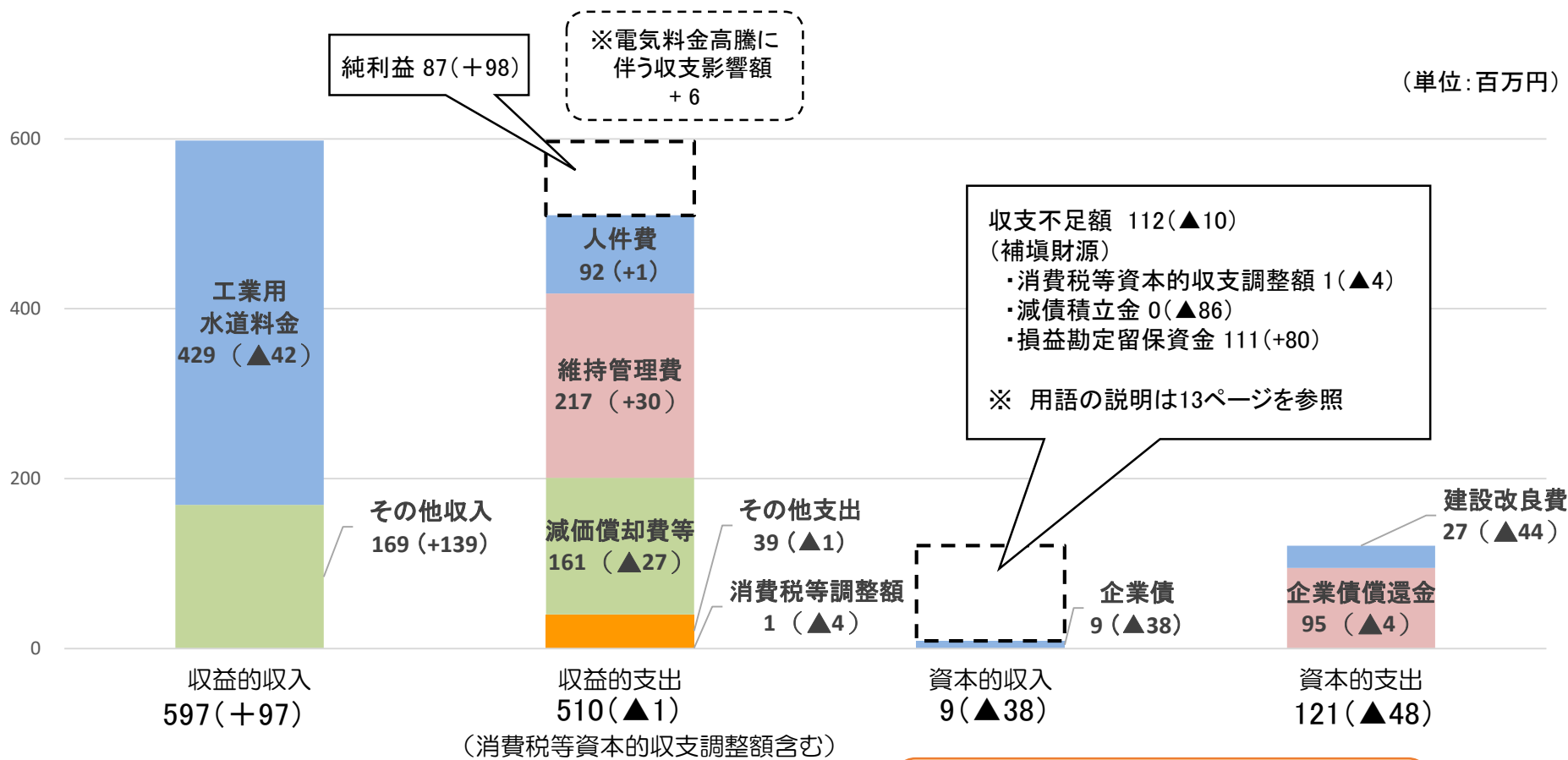
**収益的収支予算**  
(管理・運営等に係る予算)

**資本的収支予算**  
(施設の建設・更新等に係る予算)

# 令和5年度 工業用水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、  
合計と一致しない場合がある。  
※ ( )内は前年度比較

- 収益的収入：契約水量の減による工業用水道料金の減があるものの土地売却益の増などにより増加 (+97百万円)
- 収益的支出：維持管理費の増があるものの減価償却費等の減などによりほぼ横ばい (▲1百万円)
- 純損益：前年度に比べ98百万円増の**87百万円の純利益**



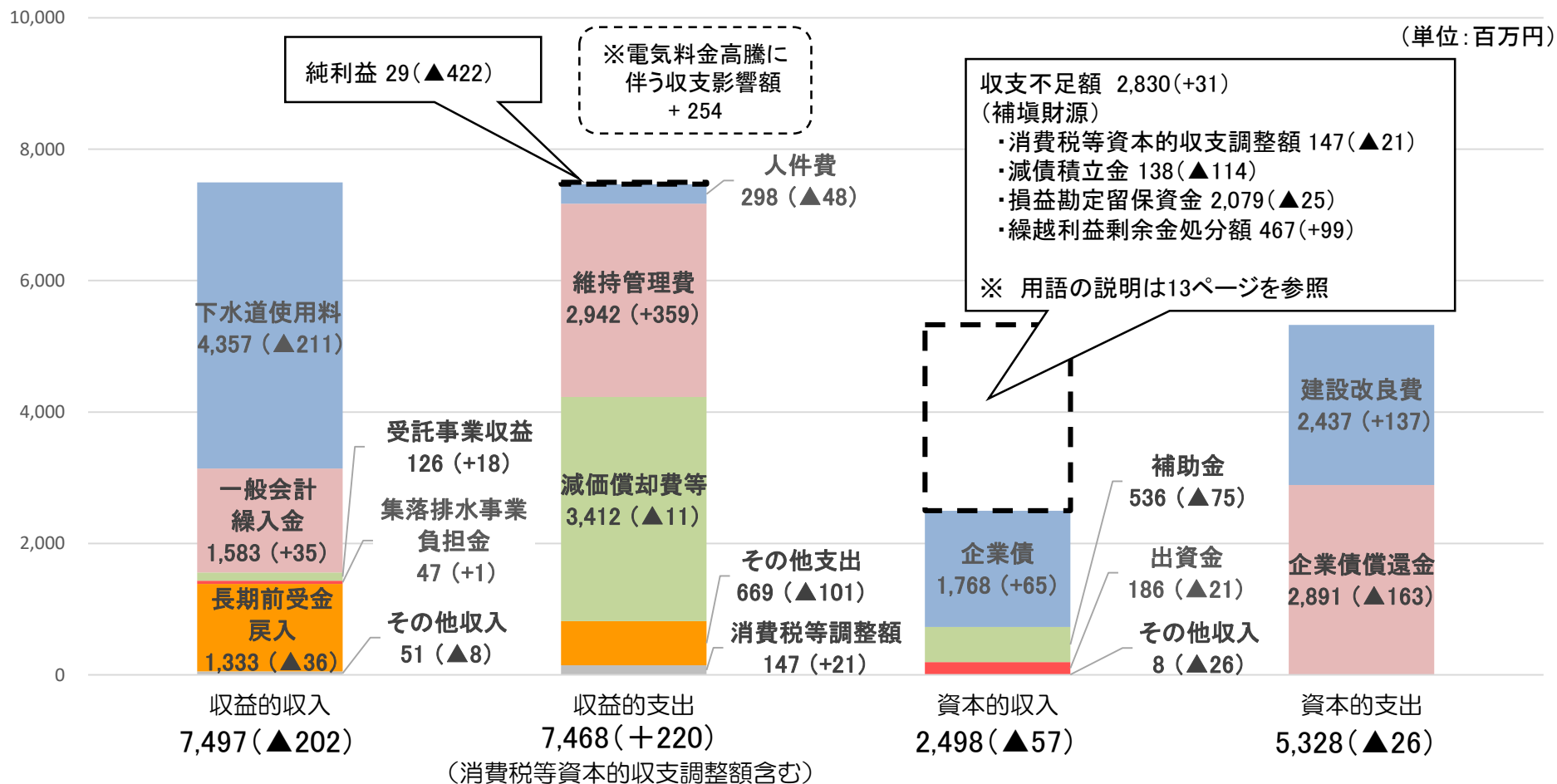
**収益的収支予算**  
(管理・運営等に係る予算)

**資本的収支予算**  
(施設の建設・更新等に係る予算)

# 令和5年度 下水道事業会計予算

※ 各項目を四捨五入しているため、  
合計と一致しない場合がある。  
※ ( )内は前年度比較

- 収益的収入：1戸当たり使用水量の減少に伴う下水道使用料の減などにより減少(▲202百万円)
- 収益的支出：企業債利息等の減があるものの、維持管理費の増などにより増加(+220百万円)
- 純損益：前年度に比べ422百万円減の**29百万円の純利益**



**収益的収支予算**  
(管理・運営等に係る予算)

**資本的収支予算**  
(施設の建設・更新等に係る予算)

# 主要事業

水道 18億7,579万円 工水 499万円 下水 19億9,071万円

「呉市上下水道ビジョン後期経営計画」を着実に実施

## 1. 水道施設の計画的な改築更新 (P19)

### ○管路の更新

- ・配水管の更新

水道 18億7,579万円  
工水 499万円  
水道 16億5,525万円  
水道 14億2,676万円

### ○施設の改築更新

- ・藤脇配水池の耐震補強
- ・機械・電気設備の更新

水道 2億2,054万円  
工水 499万円  
水道 8,470万円  
水道 2,530万円

## 2. 生活排水対策の推進 (P20)

- ・未普及地区の整備

下水 6億5,510万円  
下水 5億2,440万円

## 3. 浸水対策（雨水整備）の推進 (P20)

- ・雨水出水浸水想定区域図の作成
- ・広雨水1号幹線整備事業の工損調査

下水 7,910万円  
下水 2,800万円  
下水 1,080万円

## 4. 下水道施設の計画的な改築更新 (P21)

### ○管きよの改築更新

### ○処理場・ポンプ場の改築更新

- ・広浄化センターの設備更新
- ・新宮浄化センターの設備更新

下水 12億5,651万円  
下水 3億2,400万円  
下水 9億3,251万円  
下水 5億 328万円  
下水 3億3,160万円

## 5. 施設の耐震化の推進（再掲） (P24)

水道 17億8,505万円  
下水 4億8,440万円

### ○水道施設の耐震化の推進

- \* 「1. 水道施設の計画的な改築更新」と重複
- ・藤脇配水池の耐震補強 水道 8,470万円

水道 17億8,505万円

### ○下水道施設の耐震化の推進

- \* 「3. 浸水対策（雨水整備）の推進」及び「4. 下水道施設の計画的な改築更新」と重複

下水 4億8,440万円

## 6. 経営基盤の強化 (P27)

- ・下水処理場包括的維持管理業務の委託 下水 5億1,000万円
- ・宮原浄水場等維持管理の委託 水道 4億4,598万円  
工水 6,142万円
- ・検針・収納等業務の委託 水道 1億4,504万円  
下水 1億 800万円
- ・水質検査業務の委託 水道 2,463万円
- ・有識者等による懇談会の開催 共通 32万円
- ・職員体制再構築計画の推進による効果 共通 △1,252万円

# 復興事業

水道 18億295万円 下水 4億8,440万円

平成30年7月豪雨災害からの復興に向け、「呉市復興計画」に基づき事業を効率的に推進

## 1. 上下水道施設の強靱化 (P29)

水道 17億8,505万円  
下水 4億8,440万円

### ○水道施設の強靱化

水道 17億8,505万円

- \* 主要事業「1. 水道施設の計画的な改築更新」及び「5. 施設の耐震化の推進」と重複
- ・ 藤脇配水池の耐震補強

水道 8,470万円

### ○下水道施設の強靱化

下水 4億8,440万円

- \* 主要事業「3. 浸水対策（雨水整備）の推進」, 「4. 下水道施設の計画的な改築更新」及び「5. 施設の耐震化の推進」と重複

## 2. 応急給水体制の強化 (P29)

水道 1,790万円

### ○発災時における応急給水体制の強化

水道 1,790万円

- ・ 緊急時給水栓の設置

水道 1,760万円

# 令和5年度 水道事業会計予算の内訳

## (1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>収益的収入</b> A	<b>6,032,764</b>	<b>6,327,402</b>	<b>△294,638</b>	<b>△4.7</b>	
水道料金	5,210,417	5,508,199	△297,782	△5.4	1戸当たり使用水量の減少, 給水戸数の減少, 大口使用者の使用水量の減少
一般会計繰入金	71,314	77,017	△5,703	△7.4	高料金対策に要する経費△7,292
受託事業収益	138,230	126,265	11,965	9.5	管理受託収益+12,365
分担金	55,495	62,087	△6,592	△10.6	給水装置の新設及び増径改造分担金△6,592
その他収入	557,308	553,834	3,474	0.6	他会計負担金+8,549
<b>収益的支出</b> B	<b>6,039,607</b>	<b>5,935,845</b>	<b>103,762</b>	<b>1.7</b>	
人件費	676,316	752,771	△76,455	△10.2	退職給付費△65,216
維持管理費	3,299,444	3,033,461	265,983	8.8	委託料+119,232, 分担金+87,030, 動力費+39,356
減価償却費等	1,804,545	1,859,212	△54,667	△2.9	減価償却費△27,614, 資産減耗費△27,053
その他支出	259,302	290,401	△31,099	△10.7	消費税及び地方消費税△16,144, 企業債利息△14,954
消費税等資本的収支調整額 C	150,304	182,846	△32,542	—	
<b>純損益(A-B-C)</b>	<b>△157,147</b>	<b>208,711</b>	<b>△365,858</b>	<b>—</b>	※電気料金高騰に伴う収支影響額+150,831



# 令和5年度 水道事業会計予算の内訳

## (2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>資本的収入 A</b>	<b>2,050,714</b>	<b>2,117,634</b>	<b>△66,920</b>	<b>△3.2</b>	
企業債	1,359,300	1,724,200	△364,900	△21.2	施設整備事業債△516,900, 管路整備事業債+152,000
受託金	210,449	41,464	168,985	407.5	広島県水道広域連合企業団専用施設整備受託金+133,857
補助金	327,294	280,498	46,796	16.7	水道管路緊急改善事業交付金+39,177
出資金	81,891	71,254	10,637	14.9	上水道の出資に要する経費+15,000
その他収入	71,780	218	71,562	32,826.6	工事負担金+71,562
<b>資本的支出 B</b>	<b>3,881,567</b>	<b>4,047,200</b>	<b>△165,633</b>	<b>△4.1</b>	
建設改良費	2,570,519	2,667,908	△97,389	△3.7	水道施設整備事業費△387,112, 水道管路整備事業費+314,086
企業債償還金	1,311,048	1,367,019	△55,971	△4.1	建設企業債償還金△55,971
返還金	0	12,273	△12,273	皆減	国庫補助金返還金△12,273
<b>収支不足額 (A-B)</b>	<b>△1,830,853</b>	<b>△1,929,566</b>	<b>98,713</b>	<b>—</b>	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

# 令和5年度 工業用水道事業会計予算の内訳

## (1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>収益的収入</b> A	<b>597,192</b>	<b>500,267</b>	<b>96,925</b>	<b>19.4</b>	
工業用水道料金	428,558	470,630	△42,072	△8.9	契約水量の変更△43,113
一般会計繰入金	408	688	△280	△40.7	児童手当に要する経費△280
その他収入	168,226	28,949	139,277	481.1	雑収益+39,312, 特別利益+99,999
<b>収益的支出</b> B	<b>508,470</b>	<b>505,777</b>	<b>2,693</b>	<b>0.5</b>	
人件費	92,477	91,920	557	0.6	給料+510, 法定福利費+94
維持管理費	216,665	186,435	30,230	16.2	負担金+36,165, 修繕費△5,836
減価償却費等	160,620	187,593	△26,973	△14.4	減価償却費△2,645, 資産減耗費△24,328
その他支出	38,708	39,829	△1,121	△2.8	支払利息△924
消費税等資本的収支調整額 C	1,448	5,449	△4,001	—	
<b>純損益(A-B-C)</b>	<b>87,274</b>	<b>△10,959</b>	<b>98,233</b>	<b>—</b>	※電気料金高騰に伴う収支影響額+5,956

# 令和5年度 工業用水道事業会計予算の内訳

## (2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	9,300	47,201	△37,901	△80.3	
企業債	9,000	47,200	△38,200	△80.9	管路整備事業債△38,200
その他収入	300	1	299	—	土地売却代金+299
資本的支出 B	121,408	169,441	△48,033	△28.3	
建設改良費	26,702	70,355	△43,653	△62.0	管路整備事業△42,100, 施設整備事業△1,614
企業債償還金	94,706	99,086	△4,380	△4.4	建設企業債償還金△4,380
収支不足額 (A-B)	△112,108	△122,240	10,132	—	

※収支不足額は、損益勘定留保資金等で補填

# 令和5年度 下水道事業会計予算の内訳

## (1) 収益的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
<b>収益的収入 A</b>	<b>7,497,231</b>	<b>7,698,880</b>	<b>△201,649</b>	<b>△2.6</b>	
下水道使用料	4,356,950	4,567,983	△211,033	△4.6	1戸当たり使用水量の減少, 排水戸数の減少, 大口使用者の使用水量の減少
一般会計繰入金	1,582,947	1,548,375	34,572	2.2	雨水処理に要する経費+128,818, 高資本費に対する経費△110,429
受託事業収益	126,326	108,766	17,560	16.1	ポンプ場及び樋門管理+14,820
集落排水事業負担金	46,771	45,590	1,181	2.6	人件費+1,181
長期前受金戻入	1,332,947	1,368,661	△35,714	△2.6	有形固定資産長期前受金戻入△35,714
その他収入	51,290	59,505	△8,215	△13.8	退職手当負担金△19,236
<b>収益的支出 B</b>	<b>7,321,464</b>	<b>7,122,431</b>	<b>199,033</b>	<b>2.8</b>	
人件費	298,261	346,225	△47,964	△13.9	退職給付費△26,265
維持管理費	2,941,574	2,582,639	358,935	13.9	動力費+323,013, 委託料+95,111, 工事請負費△40,415
減価償却費等	3,412,343	3,423,373	△11,030	△0.3	減価償却費△38,444, 資産減耗費+27,414
その他支出	669,286	770,194	△100,908	△13.1	消費税及び地方消費税△65,128, 企業債利息△54,391
消費税等資本的収支調整額 C	146,716	125,452	21,264	—	
<b>純損益(A-B-C)</b>	<b>29,051</b>	<b>450,997</b>	<b>△421,946</b>	<b>—</b>	※電気料金高騰に伴う収支影響額+254,040

## 令和5年度 下水道事業会計予算の内訳

### (2) 資本的収支

(単位:千円, % 税込み)

区分	令和5年度 ①	令和4年度 ②	比較		主な増減理由
			増減(①-②)	伸び率	
資本的収入 A	2,497,671	2,554,577	△56,906	△2.2	
企業債	1,767,900	1,703,200	64,700	3.8	公共下水道事業債+383,000, 資本費平準化債△160,000
補助金	535,540	610,624	△75,084	△12.3	建設改良事業国庫補助金△75,084
出資金	185,884	206,659	△20,775	△10.1	企業債元金△20,775
その他収入	8,347	34,094	△25,747	△75.5	工事負担金△19,700, 受益者分担金△2,871
資本的支出 B	5,328,080	5,354,360	△26,280	△0.5	
建設改良費	2,436,904	2,299,915	136,989	6.0	公共下水道事業+320,229, 特定環境保全事業△180,500
企業債償還金	2,891,176	3,054,445	△163,269	△5.3	建設企業債償還金△201,763, 資本費平準化債償還金+38,494
収支不足額 (A-B)	△2,830,409	△2,799,783	△30,626	—	

※収支不足額は, 損益勘定留保資金等で補填

## ◎ 用語の説明

### ○ 消費税等資本的収支調整額

- ・ 資本的支出で支払った消費税と資本的収入で受け入れた消費税との差額
- ・ この差額は、資本的収支の補填財源に使用する。

### ○ 減債積立金

- ・ 企業債の元金償還に充てるための積立金
- ・ 事業活動によって得た利益を、議会の議決を経て積み立てる。

### ○ 建設改良積立金

- ・ 建設改良事業に充てるための積立金
- ・ 事業活動によって得た利益を、議会の議決を経て積み立てる。

### ○ 損益勘定留保資金

- ・ 減価償却費等から長期前受金戻入（国からの補助金等）を除いた額
- ・ 収益的収支のうち、現金を伴わない支出と収入との差額は企業内部に留保され、補填財源に使用する。

### ○ 繰越利益剰余金処分量

- ・ 前年度末に繰越利益剰余金として確実に見込まれる金額のうち、議会の議決を経て、減債積立金等に処分する予定額
- ・ 繰越利益剰余金は、本来、決算後に議会の議決を経て処分することとなるが、資金不足が他の補填財源を用いても解消されない場合などにおいて、予算に定めるところにより見込まれる金額を補填財源に使用することができる。

# 呉市上下水道ビジョン基本施策及び復興事業

# 呉市上下水道ビジョン（2014－2023）基本施策体系

## 《基本理念》 次世代につなぐ 信頼ある上下水道

※ ★は重点施策

基本方針	基本施策	具体的な取組
1 安全で安心な水道水の供給	1-1 水道水の安全性の確保 1-2 水道施設の適切な維持管理 ★ 1-3 施設の最適化 ★ 1-4 水道施設の計画的な改築更新	(1) 水質管理体制の充実 (2) 安全な水道水の供給 (1) 漏水対策の推進 (2) 水道施設情報の効率的な活用 (1) 水源系統の最適化 (2) 施設運用の最適化 (1) 管路の更新 (2) 施設の改築更新
2 快適で安心な暮らしを支える下水道	2-1 生活排水対策の推進 ★ 2-2 浸水対策（雨水整備）の推進 2-3 下水道施設の適切な維持管理 ★ 2-4 下水道施設の計画的な改築更新	(1) 未普及地区の整備促進 (2) 公共用水域への放流水質の管理 (1) 浸水対策事業の推進 (1) 維持管理体制の強化 (1) 管きよの改築更新 (2) 処理場・ポンプ場の改築更新
3 お客様とのコミュニケーションの推進	3-1 広報・広聴活動の推進 3-2 お客様の利便性の向上	(1) 情報提供の充実 (2) お客様ニーズの把握と意見反映 (1) 総合窓口の充実 (2) 料金納付の利便性の向上
4 災害等に対する危機管理対策の強化	★ 4-1 施設の耐震化の推進 4-2 防災体制の強化	(1) 水道施設の耐震化の推進 (2) 下水道施設の耐震化の推進 (1) 防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施 (2) 応急給水・復旧体制の強化 (3) 連携体制の強化
5 環境にやさしい水循環の創出	5-1 環境にやさしい事業活動の推進	(1) 資源の有効活用の推進 (2) 環境負荷の低減 (3) 環境保全活動の推進
6 健全で安定的な事業運営	★ 6-1 経営基盤の強化 6-2 組織力の強化・向上	(1) 効率的な事業の推進 (2) 民間活力の導入の推進 (1) 人材育成の推進 (2) 技術継承の推進 (3) 機能的な組織体制づくり



## 1. 安全で安心な水道水の供給

- 1-1 水道水の安全性の確保 . . . . . 17
- 1-2 水道施設の適切な維持管理 . . . . . 17
- 1-3 施設の最適化 . . . . . 18
- 1-4 水道施設の計画的な改築更新 . . . . . 19

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

- 2-1 生活排水対策の推進 . . . . . 20
- 2-2 浸水対策（雨水整備）の推進 . . . . . 20
- 2-3 下水道施設の適切な維持管理 . . . . . 21
- 2-4 下水道施設の計画的な改築更新 . . . . . 21

## 3. お客様とのコミュニケーションの推進

- 3-1 広報・広聴活動の推進 . . . . . 23
- 3-2 お客様の利便性の向上 . . . . . 23

## 4. 災害等に対する危機管理対策の強化

- 4-1 施設の耐震化の推進 . . . . . 24
- 4-2 防災体制の強化 . . . . . 24

## 5. 環境にやさしい水循環の創出

- 5-1 環境にやさしい事業活動の推進 . . . . . 26

## 6. 健全で安定的な事業運営

- 6-1 経営基盤の強化 . . . . . 27
- 6-2 組織力の強化・向上 . . . . . 28

## 復興事業

- 1 上下水道施設の強靱化 . . . . . 29
- 2 応急給水体制の強化 . . . . . 29

(注) 各項目には、主な事業を掲載しているため、令和5年度予算額（右上表記）と合計が一致しない場合がある。

(注) 一部、重複計上（（再掲）表記）がある。

## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-1】水道水の安全性の確保

#### ◎水質管理体制の充実

令和5年度予算額 【水道・工水】49,565千円 (62,681千円)

- ・ 水源監視体制の強化に努めるとともに、水安全計画及び水質検査計画に基づき、水道法で定められた水質基準項目等を徹底して管理するため、計画的に水質検査機器を更新

- ◆ **【継続】水質管理** 【水道・工水】 44,486千円
- ◆ **【継続】水質検査機器購入** 【水道】 5,079千円



水質検査

#### ◎安全な水道水の供給

令和5年度予算額 【水道】— (—)

- ・ 計画給水区域内の水道未給水の解消に向けて、効率的に普及を促進

## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-2】水道施設の適切な維持管理

#### ◎漏水対策の推進

令和5年度予算額 【水道・工水】187,552千円 (171,646千円)

- ・ 定期的に管路等の調査・点検を実施し、事故を未然に防止
- ・ 漏水事故の未然防止を図るため、呉市全域を6つのブロックに分け、効果的な漏水調査を実施

- ◆ **【継続】水道管路等の維持管理業務** 【水道・工水】 163,099千円
- ◆ **【継続】漏水調査業務** 【水道】 15,301千円

6ブロックを、6年1サイクルで実施

【R5年度実施予定地区】 阿賀地区、枳原・苗代地区、郷原地区、倉橋地区、東部幹線及び西部幹線

- ◆ **【継続】水管橋の塗装** 【水道】 9,152千円

## ◎水道施設情報の効率的な活用

令和5年度予算額 【水道】27,802千円 (22,520千円)

- ・ 緊急時の迅速な復旧体制の確立及び効率的な維持管理に活用するため、膨大な管路情報を一元管理する水道施設情報管理システムの改修等を実施

◆【継続】水道施設情報管理システムの改修及び機器更新	【水道】15,460千円
◆【継続】水道施設情報管理システムのデータ更新等	【水道】8,877千円
◆【継続】バルブ台帳の作成業務	【水道】3,465千円

## 1. 安全で安心な水道水の供給

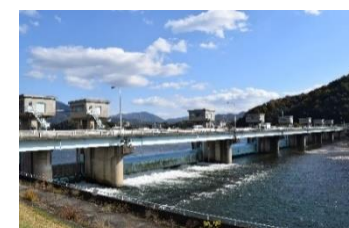
### 【1-3】施設の最適化 《重点施策》

#### ◎水源系統の最適化

令和5年度予算額 【水道】1,313,994千円 (1,331,971千円)

- ・ 将来の水需要の見通しと、水道及び工業用水道の水源を総合的に検討し、適正な規模での水源の利用を継続的に実施
- ・ 戸坂取水場をはじめとする太田川水源のあり方を見直し

◆【継続】広島水道用水供給事業からの受水 【水道】1,313,994千円



広島水道用水供給事業の取水施設  
(高瀬堰：広島市安佐北区)

#### ◎施設運用の最適化

令和5年度予算額 【水道・工水】— (—)

- ・ 「呉市水道アセットマネジメント計画」を基に、管路の口径縮小及び配水池などの施設の適切なダウンサイジングを行い、施設を効率化

※ダウンサイジング：水需要の減少や広域化、技術の進展に伴い施設更新等の際に能力を縮小し、効率化を図ること。



宮原浄水場

## 1. 安全で安心な水道水の供給

### 【1-4】水道施設の計画的な改築更新 《重点施策》

#### ◎管路の更新

令和5年度予算額 【水道】1,655,251千円 (1,434,299千円)

- ・全市域を対象とした管路更新計画に基づき、老朽化が進んだ配水管を耐震性の高い管に更新
- ・特に、昭和44年以前に整備した漏水のおそれのある古い材質の口径75mm以上の無ライニング鑄鉄管の解消を最優先に実施

#### ◆【継続】配水管の更新 【水道】1,426,764千円

管路更新計画に基づき管路を更新（L＝13,167m）

（老朽化している配水管を耐震性の高い配水管へ更新）

#### ◎施設の改築更新

令和5年度予算額 【水道・工水】225,524千円 (740,530千円)

- ・老朽化が進んだ配水池等の施設を継続して更新

#### ◆【継続】藤脇配水池の耐震補強 【水道】84,700千円

耐震診断結果に基づく藤脇配水池の耐震補強工事

#### ◆【継続】共同施設建設改良事業への負担 【水道】63,843千円

広島県水道広域連合企業団との共同施設に係る建設改良負担金

#### ◆【継続】機械・電気設備の更新 【水道】25,300千円

宇和木ポンプ所外遠方監視制御設備設計業務

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-1】生活排水対策の推進

#### ◎未普及地区の整備促進

令和5年度予算額 【下水】644,517千円 (638,736千円)

- ・下水道未普及地区の解消を図るため、国庫補助金を活用しながら計画的に整備を促進

#### ◆【継続】未普及地区の整備 【下水】524,400千円

下水道管きよを整備（L=4,420m）

#### ◎公共用水域への放流水質の管理

令和5年度予算額 【下水】10,584千円 (10,204千円)

- ・下水道排水基準に適合させて下水道に排出するための「除害施設」を設置している事業場等への立入調査及び事業場排水の水質検査により、監視指導を継続的に実施

#### ◆【継続】水質検査等業務の委託 【下水】5,251千円

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-2】浸水対策（雨水整備）の推進 《重点施策》

#### ◎浸水対策事業の推進

令和5年度予算額 【下水】79,100千円 (170,200千円)

- ・広地区等を対象として想定最大規模降雨による内水浸水想定区域図を作成
- ・JR広駅を中心とした広東地区における浸水被害の発生頻度の減少や被害の軽減を図るため、雨水の浸水対策を実施

#### ◆《新規》雨水出水浸水想定区域図の作成 【下水】28,000千円

#### ◆【継続】広雨水1号幹線整備事業の工損調査 【下水】10,800千円

広雨水1号幹線整備事業総事業費：14.7億円

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-3】下水道施設の適切な維持管理

#### ◎維持管理体制の強化

令和5年度予算額 【下水】224,678千円 (266,459千円)

- ・定期的な施設機能の点検や調査によって施設の状況を的確に把握し、必要に応じて修繕や改築更新を進めることにより、事故を未然に防止し施設を延命化

◆【継続】管きよの維持管理（清掃調査等） 【下水】142,347千円

◆【継続】処理場・ポンプ場の維持管理（計装設備等点検） 【下水】80,671千円

## 2. 快適で安心な暮らしを支える下水道

### 【2-4】下水道施設の計画的な改築更新 《重点施策》

#### ◎管きよの改築更新

令和5年度予算額 【下水】324,000千円 (257,800千円)

- ・下水道事業創設期に整備された中央地区の合流幹線や大口径管きよ等を対象に計画的な管更生を実施しており、引き続きストックマネジメント計画に基づき、幹線管きよの長寿命化を実施

◆【継続】下水道管きよの改築更新 【下水】275,300千円

ストックマネジメント計画に基づき下水道管きよを更新（L=690m）



更生工事完了後の下水道管

## ◎処理場・ポンプ場の改築更新

令和5年度予算額 【下水】932,509千円 (813,980千円)

・ストックマネジメント計画に基づき、広浄化センター等の設備の計画的な改築更新を実施

◆ **【継続】 広浄化センターの設備更新** 【下水】503,276千円

老朽施設（最初沈殿池設備等）を更新

◆ **【継続】 新宮浄化センターの設備更新** 【下水】331,600千円

老朽施設（監視制御設備等）を更新



広浄化センター

### 3. お客様とのコミュニケーションの推進

#### 【3-1】広報・広聴活動の推進

##### ◎情報提供の充実

令和5年度予算額 【水道・工水・下水】 5,353千円 (2,488千円)

- ・上下水道事業の経営状況，現況及び課題，その取組などを市の広報紙，ホームページ及び出前トークなどにより，分かりやすく的確に情報を発信
- ・上下水道事業を広くPRするため，小学校訪問授業等を開催



子ども水道教室

##### ◆【継続】子ども水道教室の開催 【水道・工水・下水】 430千円

##### ◎お客様ニーズの把握と意見反映

令和5年度予算額 【水道・工水・下水】 400千円 (1,689千円)

- ・お客様から寄せられる要望等の分析により，サービスを改善

### 3. お客様とのコミュニケーションの推進

#### 【3-2】お客様の利便性の向上

##### ◎総合窓口の充実

※お客様サービス向上経費は，重点施策6「経営基盤の強化」に含む。

- ・お客様サービス向上のため，ワンストップサービスを引き続き実施

##### ◎料金納付の利便性の向上

令和5年度予算額 【水道・下水】 16,357千円 (16,324千円)

- ・水道料金等の支払時における負担感の軽減を図るため，口座振替等の利用を促進することにより毎月の支払が可能となる利便性を積極的にPR
- ・時間や場所を選ばず水道料金等の支払が可能なスマートフォン決済アプリを導入し，納付環境の利便性を向上

##### ◆【継続】口座振替等手数料 【水道・下水】 11,284千円

##### ◆【継続】コンビニ等払込手数料 【水道・下水】 5,073千円



## 4. 災害等に対する危機管理対策の強化

### 【4-1】施設の耐震化の推進 《重点施策》（再掲）

#### ◎水道施設の耐震化の推進

※耐震性向上経費は、「1-4水道施設の計画的な改築更新」と重複  
令和5年度予算額 【水道】1,785,051千円（1,617,980千円）

- ・施設は、計画的な更新により耐震化を図り、管路は、新設や更新の際に、耐震性や耐久性に優れたダクタイル鋳鉄管や配水用ポリエチレン管を使用し耐震化を推進

#### ◆【継続】藤脇配水池の耐震補強 【水道】 84,700千円（再掲）

※耐震性向上経費は、「2-2浸水対策（雨水整備）の推進」及び  
「2-4下水道施設の計画的な改築更新」と重複

#### ◎下水道施設の耐震化の推進

令和5年度予算額 【下水】484,400千円（800,180千円）

- ・施設は、計画的な更新により耐震化を図り、既設の管きよは、改築の際に、可とう性のある材質を使用するなどの耐震化を推進（新たに布設する管きよについては、可とう管及び可とう継手を使用し耐震対策を推進）

## 4. 災害等に対する危機管理対策の強化

### 【4-2】防災体制の強化

#### ◎防災マニュアルの充実と定期的な訓練の実施

令和5年度予算額  
【水道・工水・下水】69千円（84千円）

- ・定期的な訓練の実施及び（公社）日本水道協会主催の防災訓練等への参加を継続するとともに、実際の応援復旧活動や訓練のフィードバックから防災マニュアルの見直しを実施



和歌山市への応援給水  
（令和3年度）

## ◎応急給水・復旧体制の強化

令和5年度予算額 【水道】 33,661千円 (180,898千円)

- ・災害に備えて、関係機関との相互応援体制の充実を図るとともに、地域防災訓練へ積極的に参加するなど、市民との連携体制を強化
- ・平成30年7月豪雨災害を教訓に、断水を受ける市民への影響を最小限に抑えるため、緊急時給水栓を整備し、応急給水体制を強化



### ◆【継続】緊急時給水栓の設置 【水道】 17,600千円

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水栓を設置

(2か所(辰川会館前・安登公園))

総事業費：0.5億円

応急給水訓練

## ◎連携体制の強化

※フェンス更新は、「1-4水道施設の計画的な改築更新」と重複  
令和5年度予算額 【水道・工水】 4,798千円 (16,557千円)

- ・関係機関との連携体制を強化するとともに、施設における警備体制を強化するため、侵入防止フェンスの更新及び防犯センサー・カメラを設置し、総合的な監視体制を強化

### ◆【継続】フェンスの更新 2か所 【水道】 1,595千円

## 5. 環境にやさしい水循環の創出

### 【5-1】環境にやさしい事業活動の推進

#### ◎資源の有効活用の推進

令和5年度予算額 【水道・工水・下水】 325,552千円 (329,141千円)

- ・浄水処理，汚水処理から発生する汚泥について，コンポスト（汚泥堆肥）及びセメントの原材料として100%有効利用

※ 「2-4下水道施設の計画的な改築更新」と重複

#### ◎環境負荷の低減

令和5年度予算額 【下水】 17,100千円 (11,461千円)

- ・「呉市地球温暖化対策実行計画」に基づき，事業活動から排出される温室効果ガスを削減
- ・設備等の更新に合わせ，エネルギー消費の少ない施設及びシステムの整備を検討

#### ◆【継続】新宮浄化センター再構築計画の見直し 【下水】 17,100千円

#### ◎環境保全活動の推進

令和5年度予算額 【水道・工水・下水】 300千円 (152千円)

- ・広島市の「太田川源流の森」での住民参加型の森林保全活動（林業体験活動，森林学習）を通じて，水源涵養の啓発活動を実施
- ・水に親しみ，水循環の大切さ等を啓発するため，小学校訪問授業等を開催

#### ◆【継続】太田川流域水源涵養推進協議会への負担 【水道・工水・下水】 297千円

## 6. 健全で安定的な事業運営

### 【6-1】経営基盤の強化 《重点施策》

#### ◎効率的な事業の推進・民間活力の導入の推進

・持続可能な事業経営を確立するため、管理運営について最大限効率化を図った上で、水道料金及び下水道使用料の適正化を図るなど、事業経営の健全性を確保し、経営基盤を強化

- ◆ **【継続】 下水処理場包括的維持管理業務の委託（R5～7年度）** 【下水】 509,996千円  
新宮・広浄化センター及び旧市内のポンプ場・マンホールポンプの維持管理業務を包括的に委託
- ◆ **【継続】 宮原浄水場等維持管理業務の委託（R1～5年度）** 【水道・工水】 507,404千円  
宮原浄水場等の維持管理業務を指定管理者制度により実施
- ◆ **【継続】 検針・収納等業務の委託（R1～6年度）** 【水道・下水】 253,044千円  
水道メータの検針業務・料金の収納業務・窓口業務等を委託
- ◆ **【継続】 水質検査業務の委託（R3～5年度）** 【水道】 24,627千円  
水質検査項目のうち、23項目の検査業務を委託
- ◆ **【継続】 有識者等による懇談会の開催** 【水道・工水・下水】 324千円  
全国的に活躍されている学識経験者や公営企業の経営に精通する有識者等に計画の評価等を意見聴取
- ◆ **【継続】 職員体制再構築計画の推進による効果** 【水道・工水・下水】 △12,518千円  
（金額は、退職給付費を除く）  
一般職員（R4）165人 → （R5）160人 再任用職員等（R4）28人 → （R5）34人

## 6. 健全で安定的な事業運営

### 【6-2】組織力の強化・向上

#### ◎人材育成・技術継承の推進

令和5年度予算額 【水道・工水・下水】 8,390千円 (8,579千円)

- ・将来にわたり安心・安全で安定的な上下水道サービスを提供するため、次世代を担う人材を育成するとともに、公営企業職員として、常に経済性を意識しながら考え行動できる人材を育成
- ・上下水道事業を維持するため、必要な技術・技能を確実に継承

#### ◎機能的な組織体制づくり

令和5年度予算額 【水道・工水・下水】 87,754千円 (85,574千円)

- ・効率的な組織運営を進めるとともに、サービスの向上及び危機管理の在り方等に配慮しながら、環境の変化に柔軟な対応ができる機能的な組織づくりを推進

◆ **【継続】 市長事務部局への共通事務経費の負担** 【水道・工水・下水】 59,133千円

## 復興事業

### 1 上下水道施設の強靱化（再掲）

#### ◎水道施設：水道施設の耐震化等による強靱化の推進

令和5年度予算額

【水道】 1,785,051千円（1,617,980千円）

※「1-4 水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」と重複

#### ◆【継続】 藤脇配水池の耐震補強 【水道】 84,700千円（再掲）

#### ◎下水道施設：下水道施設の耐震化等による強靱化の推進

令和5年度予算額

【下水】 484,400千円（800,180千円）

※「2-2 浸水対策（雨水整備）の推進」, 「2-4 下水道施設の計画的な改築更新」及び「4-1 施設の耐震化の推進」と重複

## 復興事業

### 2 応急給水体制の強化

#### ◎発災時における応急給水体制の強化

令和5年度予算額

【水道】 17,895千円（2,222千円）

#### ◆【継続】 緊急時給水栓の設置 【水道】 17,600千円（再掲）

給水拠点に速やかに給水を行うため、給水栓を設置

（2か所（辰川会館前・安登公園））

総事業費：0.5億円

#### ◆【継続】 応急給水活動用備品の購入 【水道】 295千円

給水コンテナの脱着部品等を購入

※「4-2 防災体制の強化」と重複



緊急時給水栓（阿賀中央公園）